

JUMP

11

平成30年10月30日発行

2018
NOV



元気企業
訪問
株式会社
匠工芸

ひょうご・神戸チャレンジマーケットに参加し 資金調達を呼び掛け事業本格化へ

- P5 活性化センター・カレンダー
- P6 支援ネットのひろば
 - 情報カレンダー
 - 兵庫県信用保証協会かわら版「保証・経営支援特別推進月間」のご案内
 - ビジネスサポート 兵庫県香港経済交流事務所
- Tax&Law
- P9 平成30年度税制改正4—特例事業承継税制について—
- P10 成長期待企業のイチオシ！ 井上ヒーター株式会社 フィンチューブ式熱交換器

今月の支援メニュー
ひょうご・神戸
チャレンジマーケット

創業・第二創業、経営革新に取り組む中小企業などに対し、ビジネスプランの発表を通じて金融機関や一般企業とマッチングを行うチャンスを提供している。

ひょうご産業活性化センターは、金融機関やベンチャーキャピタル、一般企業等の前で、資金調達や販路開拓等のためのビジネスプランの発表機会を提供する「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」を年に2回実施しています。看板製作、アクリル加工の匠工芸は、コスプレ用の“武器”で第二創業に乗り出し、チャレンジマーケットでの資金調達により量産化が整い、事業を本格化させようとしています。



プロロジス猪名川プロジェクト

国内最大規模。マルチテナント型物流施設1棟とBTS型物流施設4棟からなる物流産業ハブが誕生

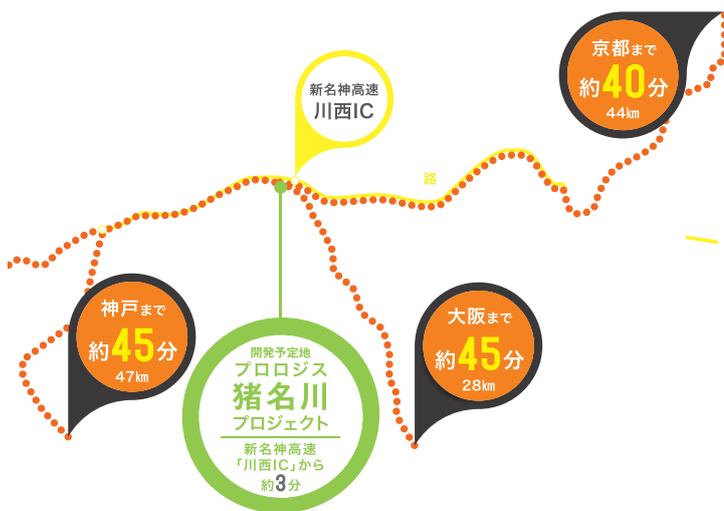
掲載写真は、現地周辺の航空写真に完成予想図を合成・加工したものです。

産業と地域の持続可能性に貢献する、新しい物流プラットフォームへの挑戦

物流施設開発のリーディングプロバイダーであるプロロジスは、2017年6月、「プロロジス猪名川プロジェクト」をスタートしました。

猪名川町が町南部に位置する約44.5haの町有地を産業拠点地区と位置づけ、開発事業者を募集。プロロジスは、舞洲を中心とする関西地区湾岸部での開発実績やノウハウをベースに、先進的物流施設の集積拠点を開発、運営する提案を行い、地域貢献への効果と実現性の高さが評価され、開発事業者に選出されました。

本プロジェクトは単なる物流施設の開発ではなく、官民一体で取り組む新たなまちづくりへの挑戦です。猪名川町における職住近接のまちづくりや雇用創出を目指し、官民連携して企業誘致を推進しています。



事業コンセプト

- 新名神高速道路の開通により広域交通アクセスが向上し、近畿都市圏を広くカバーできる立地に、最新鋭の物流施設集積拠点を開発します。
- 物流産業の集積を通じて、職住近接の活力あるまちづくりを実現します。
- 製造と物流が一体化した拠点整備も可能。複数の企業が入居できる賃貸型の物流施設を運営し、多くの企業進出を可能にします。

事業計画

	プロロジス猪名川プロジェクト
	兵庫県川辺郡猪名川町肝川・差組地内
	約452,000㎡(約137,000坪)
	約258,000㎡(約78,000坪)
	マルチテナント型施設 ¹⁾ 1 BTS(ビルド・トゥ・スーツ)型施設 ²⁾

1) 複数テナントの入居を想定し、様々な業種に対応した規模・グレード・設備を有する汎用型の物流施設

2) 特定のテナント企業の要望に応じて整備された専用の物流施設

※BTS計画地は、カスタマーニーズに応じた様々な仕様への柔軟な対応が可能です

※本計画は検討中のものであり、今後変更の可能性がございます